



平成 29 年 5 月 12 日

各 位

会社名 北日本紡績株式会社
代表者名 代表取締役社長 仲治 文雄
(コード番号 3409 東証第二部)
問合せ先 取締役総務部長 西川 康一
(TEL : 076-277-7530)

「継続企業の前提に関する注記」の記載解消に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 3 月期決算の内容及び今後の見通しについて検討した結果、継続企業の前提に関する重要な不確実性を抱かせる状況は認められないと判断し、平成 29 年 3 月期決算短信の「継続企業の前提に関する重要事象等」及び「継続企業の前提に関する注記」の記載をいずれも解消することにいたしましたので、お知らせいたします。

記

当社は、平成 27 年 3 月期まで継続的に営業損失を計上し、平成 28 年 3 月期においてマイナスの営業キャッシュ・フローを計上するなど、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在していたことから、継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められるとして平成 20 年 3 月期決算短信より「継続企業の前提に関する注記」を記載しておりました。

当該状況を解消するため、生産工程の効率化に取り組みながら、受注量の確保に努めてまいりました。受注面については、多品種・小ロット化が進んでおりますが、産業資材向けを中心に堅調に推移しており、防護衣料向けの新規受注が決まったことにより増加傾向となっております。

また、多品種・小ロット対策として、生産体制の一部見直しや設備投資を実施し、増産体制の構築に努めてまいりました。

こうした中、平成 29 年 3 月期の業績は、営業利益、営業キャッシュ・フローがプラスになったことにより、継続企業の前提に関する重要な不確実性を抱かせる状況は認められないものと判断し、平成 29 年 3 月期決算短信の「継続企業の前提に関する重要事象等」及び「継続企業の前提に関する注記」の記載は不要と判断いたしました。

今後も、より一層の収益力の強化に取り組み、更なる業績改善に努めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以上